

浜松市ってこんなところ

その1

世界に知られる
「音楽の都」



写真提供/©浜松国際ピアノコンクール

YAMAHAやKAWAI、Rolandといった世界的楽器メーカーの本社が所在。また、ピアノやオペラの国際コンクールが開催されるなど「音楽の都」として知られています。

その2

浜松城は「出世城」



徳川家康が築いた浜松城は、代々、徳川家と縁の深い譜代大名が城主を務めました。そのため幕府の要職に就いた者も多く、いつしか「出世城」と呼ばれるようになりました。

その3

うなぎ蒲焼支出額日本一



古くからうなぎ養殖が行われている浜松市は、蒲焼の支出額も日本一。全国の県庁所在地、政令指定都市の中で、浜松市は10年連続で安定して首位を獲得しています。

健康寿命日本一！

静岡県 浜松市

「いつまでも元気に暮らしたい」、それは誰もが願うこと。静岡県浜松市は、全国に20ある大都市の中で、3期連続して健康寿命第一位に輝いています。健康に長生きできる秘訣を、農家の方々に伺いました。

取材・文/柳澤美帆 撮影/川本聖哉



日本一にズームイン

長く出荷できるよう 収穫時期を調整



早採りのものには土に白いビニールシートを、遅く収穫するものには黒いシートを張って、収穫時期をずらす工夫も！

収穫から箱詰めまで 手作業で愛情を込める



畑で一度泥を落とし、さらにキレイにするために、高圧の水を噴射して、残った泥と薄皮を一気にむく

健康寿命に一役買う ヘルシー野菜



血液をサラサラにし、便秘に効く成分が含まれる健康野菜。加熱すれば緑の葉もおいしく食べられます

気候が穏やかで水が良く 働くことを厭わない風土

早掘りのラッキョウであるエシャレット。うま味や風味があり、適度な辛さが特徴です。浜松市南部の海岸に近いエリアで、砂地を利用して栽培が行われています。その農家が所属する部会は総勢83名。平均年齢は70歳と高齢ですが、毎日元気に農業にいそしんでいます。

浜松は気候が温暖で、とても住みやすいです。また海、山がともに近く、水も豊富なので、食べ物がとてもおいしいですね。あと浜松の人はとても働き者なのではないでしょうか。私もエシャレット農家をしながら、夏はさつまいもを作り、冬はしらすうなぎを獲るため、漁業もしています。

負荷がかかりすぎない 仕事が寿命を延ばす？

エシャレット栽培で最も大変なのは、夏の盛りの植え付けです。一家総出、もしくは近所の農家が手伝って、種球を植えていきます。

またエシャレットは地中深く根を張るので、収穫も大変な力仕事です。特徴である白く美しい部分を際立たせながら箱詰めするまで、すべて手作業。労力はかかりますが、無茶をしない程度に体に負荷をかけることが、もしかしたら長く働ける体作りの秘訣なのかもしれません。

高齢化で生産農家が減ってはいますが、みんなで相談しながら、一軒ごとの収穫量をもっと上げられるように、これからもがんばっていきます。

浜松市民が愛する B級グルメ「浜松餃子」



毎年、購入額の首位を宇都宮と争っている餃子。キャベツなどの野菜が豊富に入っているのが特徴です。円形に焼き、中央に茹でもやしをのせるのも浜松餃子ならでは。

JAとびあ浜松 エシャレット部会 部会長 井口 勝彦さん

28年前に、会社を退職して実家のエシャレット農家を継ぐ。現在は部会長として、生産者の意見を吸い上げて今後の方針を定めたり、講習会なども開催している。



DATA



静岡県 浜松市

東京と京都のほぼ中間に位置し、市の面積は全国第2位の広さがある。2011年には日照時間日本一を記録。

温暖な気候が 農業や健康寿命に貢献

健康寿命とは、介護の手を借りることなく、自分自身の力で元気に日常生活を過ごすことができる期間のこと。浜松市が男女共に1位となっている理由はさまざま考えられていますが、大きな理由の一つに温暖な気候があげられています。

一年を通じて過ごしやすく、日照時間も長いこと、骨密度や免疫力が高められていること。また温暖な気候を活用した農業が盛んなこともポイントです。温州みかんやメロンなどの果実をはじめ、全国でもトップクラスを誇るさまざまな農産物が栽培されており、地産地消によって栄養価が高い旬の食材を口にすることが出来ます。さらには農業は定年がないため長く現役で働く人も多く、気力や体力が充実していることも要因とされています。